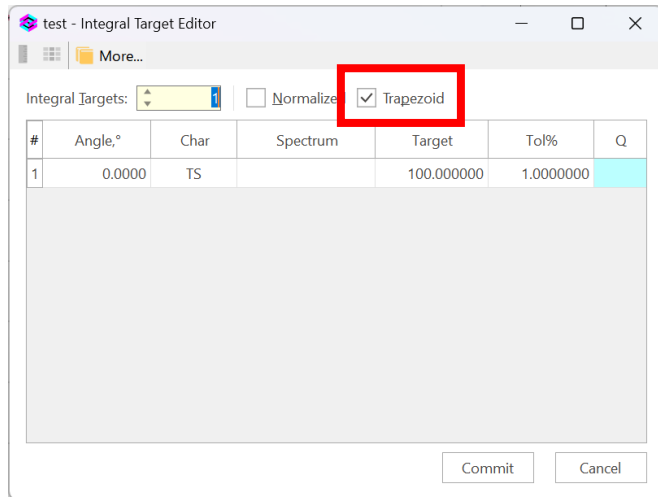


OTF Studio ver.24.12 の更新内容

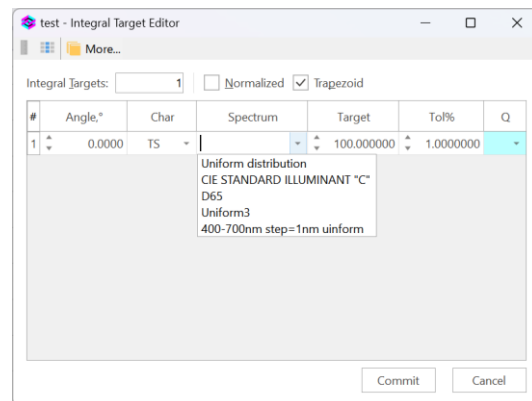
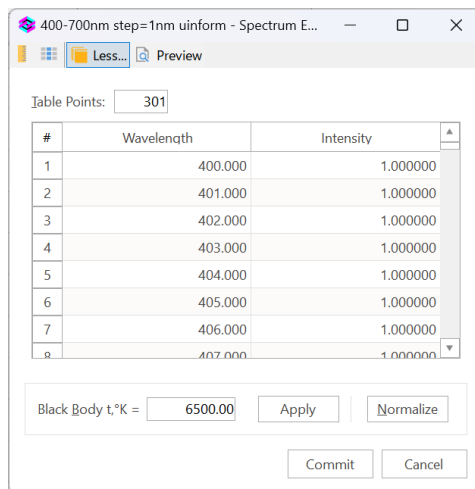
【更新内容】

1. Apple M1-M3 ARM ベースのプロセッサを完全サポートしました。
2. Integral ターゲットに台形公式(Trapezoid)を追加しました。

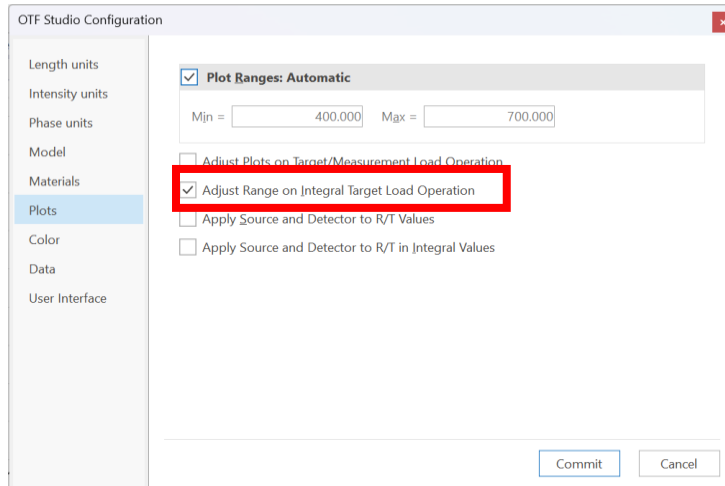


設定と計算内容	Normalized	Trapezoid
波長範囲の積分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
各設定ポイントの単純平均値	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
台形公式に基づく積分平均値	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

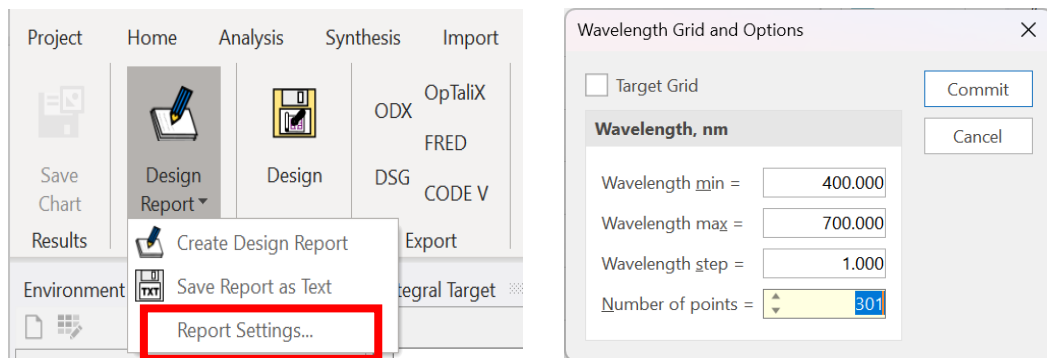
波長範囲は予め Spectra で設定し、Spectrum セルでそのファイルを選択します。



3. メニューの Settings の Plots に Design Report で表示する波長範囲の設定として [Adjust Range on Integral Target Load Operation] を追加しました。



4. Design Report で表示する波長範囲と波長間隔を設定できるようにしました。



5. Measurement preprocessing のバグ修正
Measurement preprocessing でポイント数を減少させた時には ellipsometric angle Delta が 0.0 になってしまうのを修正しました。
6. COM の example(C#, Python, Matlab)を拡張更新しました。
7. COM のインターフェースに Wait 命令を追加し、計算完了を待機できるようにしました。
8. Environment でモードを AS モードから他のモードに切り替えた時や Multi-Coating を Active にしたときに Violation error が発生したのを修正しました。
9. Combine measurements はあらゆるタイプと測定ファイルの組み合わせで動作します。
10. 1000 層を越えるような設計の場合の Design cross Section の表示を改善しました。

以上